

グリーン購入を

積極的に進めます

平成十二年四月から運用を開始し、八月には第三者認証を取得した大館市環境マネジメントシステムは、平成十三年四月から保健センター、体育課及び中央図書館まで適用範囲を拡大するため、システムの構築を進めています。

また「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」が平成十三年四月から施行されます。この法律は、国や地方公共団体が環境負荷の少ない製品等を優先的に購入するこ



とにより、その開発や生産を促し、持続可能な社会への転換を図ることを目的とするものです。これに伴い、大館市でも「グリーン購入」を積極的に推進するため、プロジェクトチームによる検討を経て、要綱等を定め、事務用品やコピー機など十種類五十二品目にわたる環境物品等の選択基準を設定しました。

今後は関係事業者や職員への周知を図りながら、平成十三年度から実施することになっています。

市制施行50周年を

迎えて

大館市では、平成十三年四月で市制施行五十周年を迎えます。そのため、五十年を回顧し、この意義深い節目の年を記念して、四月一日に市民文化会館で記念式典を行います。当日は大館市名誉市民と、大館市功労者の表彰も予定しています。

また、記念事業として、国や県、民間企業等の協力を得て、エコタウンフェア21inおおだて（仮称）や秋田県種苗交換会、健康展、樹海ドーム・文化会館の自主事業などを実施したいと考えています。

なお、まだ具体化していませんが、各方面からも、大館市民のた

めに何らかの催しを行って、市制施行五十周年に協力したいとのお話もいただいています。

これらの実施には、華美にならないように配慮し、記念式典は厳粛に、記念事業は市の活性化につながり、市民の心に残るような形で実施したいと考えています。

アメッコ市

24万5千人が来場

今年のアメッコ市は、二月十一日と十二日の日曜日と振替休日に開催され、十二日が吹雪の悪天候であったにもかかわらず二十四万五千人という、昨年に次ぐ来場者がありました。

東北全域や首都圏、関西方面からの観光客のほか、特に今年は秋田冬まつりの国バスツアーで秋田



市や県南方面からの大型バス三台が満員状態で二日間に渡って訪れました。また、渋谷のNHKスタジアムを設置していただき、NHKの番組でも放送されるなど、年々全国的にも知れ渡ってきています。除排雪や交通規制などに各関係機関・団体、市民の皆さんなど多くの方々のご協力をいただき、トラブルもなく、成功のうちに終了できたことをお礼いたします。

その他の行政報告

▽平成12年度主要施策の進展状況
▽「21世紀の大館市総合計画」の推進

▽行政改革の実施状況
▽大館広域圏ごみ処理施設の整備計画

▽渋谷区との災害時相互応援協定の締結

▽大館市地域防災計画の修正
▽緊急地域雇用特別基金事業

▽第5回忠犬八千公のふるさと・秋田大館フェア

▽水田農業経営確立対策

▽農業・農村整備事業の状況

▽林業施設整備事業の状況

▽公共下水道の整備状況

▽油漏れ事故について

▽市立総合病院の医療事故